

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター

No.70
2015年1月

小さな世界 ④

磐梯山の噴火の影響は、何も悪いことばかりではない。噴火をきっかけにして生まれた周辺の環境は、今の大自然で楽しむことができる豊富なアクティビティーを生み出してくれた。

釣りは、その代表されるものの一つで、今の時季は中でも「ワカサギ釣り」が一番の楽しみとなる。

私は、釣ることよりも食べることの方が好きなのですが、釣ったばかりのワカサギをまじまじと見てみると、その綺麗な姿に目を奪われる。

とても小さいのに、クリクリとした大きな目。七色に輝くような体。透き通るような尾びれ。

ワカサギは、非常に適応力のある魚で、水質の悪い場所や塩分濃度の強い場所。そして、裏磐梯のように水温のとても低いところでも適応することができる為、この極寒の時季にワカサギ釣りを楽しむことができる。

おいしそうで「きれい」に盛りつけられた姿にお目にかかることが多いですが、釣りから楽しむと七色に輝く「きれい」な姿に出会えますよ！

(「桧原湖のワカサギ」2015年1月14日)

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ